

空き家対策の推進
について



内藤 幹夫 議員



質問…管理不全空家の認定基準策定のスケジュールについて伺います。

答弁…今年度、栃木県が立ち上げた管理不全空家の認定基準策定ワーキンググループに参加し、来年度の策定を目標に事務を進めています。

質問…本市の空き家等の実態について伺います。

答弁…平成26年度に実施した実

態調査を基に台帳を整備し、随時更新し把握に努めています。令和7年11月時点で空き家の件数は931件、そのうち管理されてい

ない空き家が149件、特定空家になっているものは0件です。

質問…北海道小樽市では住宅除却補助制度を導入し、補助率3分の1、上限30万円、年間予算300万円で運用し、不要と

なった空き家の減少に成果を上げていますが、本市の空き家除却等に対する費用補助制度の導入について伺います。

答弁…空き家バンクを利用して空き家を購入した方に対し、改修にかかる費用の補助、子育て世代が空き家を賃借した場合の家賃補助、市が認定した特定空家に対する解体費用の補助を設けています。

一般質問



北原 裕子 議員



歴史的遺産、龍城公園
(お城山)の整備について

質問…歴史的・文化的価値のある大田原城跡の公園をどのようなビジョンを持って維持管理しているのか伺います。

答弁…龍城公園は、市指定史跡大田原城跡として本市の歴史を象徴する貴重な文化財であり、市民の皆様が親しまれている重要な観光文化資源と認識しています。史跡に指定されていることから、文化財としての保存を

最優先とし、歴史的な価値を損なうことのないよう維持管理を行ってまいります。

質問…公園の象徴である桜、土塁の保全について伺います。

答弁…桜については、全体的に老木化が進んでおり、倒木や落枝のおそれがある桜については剪定や伐採を実施し、公園利用者が安全に利用できるよう維持管理を行ってまいります。また、後

継となる桜の育成にも努めます。土塁の保全については、定期的な草刈りを実施してまいります。また、職員の目視による定期的な点検や、台風、豪雨、地震などの際には臨時の点検を実施しており、土塁の形状に変化が確認された際には、関係機関の意見を踏まえ必要な補修を実施してまいります。